

R5年度キャッシュレス決済_稼働実績分析

総合政策部企画政策局
未来デジタル課DX推進室

1 今治市におけるキャッシュレス決済実績（全体）

- 2022年3月15日より、村上海賊ミュージアムおよび市民課窓口でキャッシュレス（マルチ決済端末※1）を導入

○コード決済：年間キャッシュレス決済金額の51.5%（3,511,020円）

○クレジットカード：決済金額の23.5%（1,602,320円）

○電子マネー：決済金額の25%（1,703,660円）

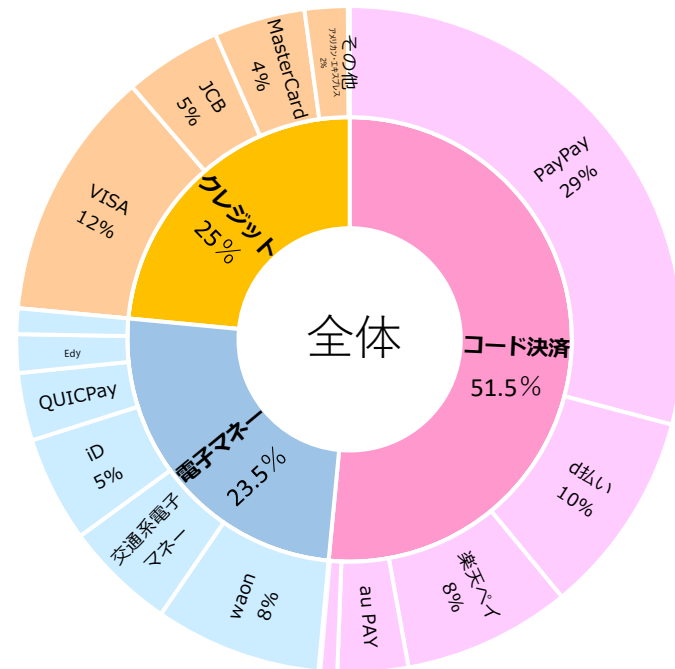
⇒決済種別ではコード決済が約50%、クレジットカード、電子マネーがそれぞれ約25%と分散している。

⇒もっとも多い決済手段はPayPayで、コード決済の57%（昨年度比▲8%）、全体の29%を占めている。

R5キャッシュレス決済_媒体別決済額

種別	決済媒体	R4決済金額	R5決済金額
コード決済	PayPay	1,518,910	1,984,270
	d払い	358,210	676,180
	楽天ペイ	299,910	555,770
	au PAY	133,730	233,100
	merpay	34,010	55,230
	WeChat Pay		2,910
	AliPay		2,340
	銀行Pay		1,220
クレジットカード	VISA	605,530	831,540
	JCB	265,290	320,570
	MasterCard	223,020	301,680
	アメリカン・エクス	109,260	142,450
	ダイナースクラブ	17,260	5,770
	その他		310
電子マネー	waon	357,270	550,810
	交通系電子マネー	297,740	367,250
	iD	293,510	350,250
	QUICPay	199,630	223,240
	Edy	140,910	126,930
	Nanaco	46,230	85,180
	総計	4,900,420	6,817,000

R5キャッシュレス決済_決済媒体利用率

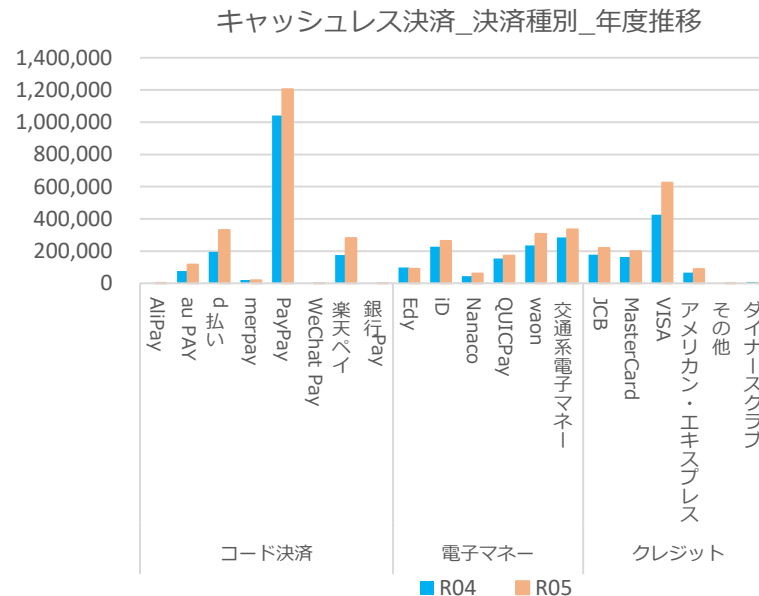
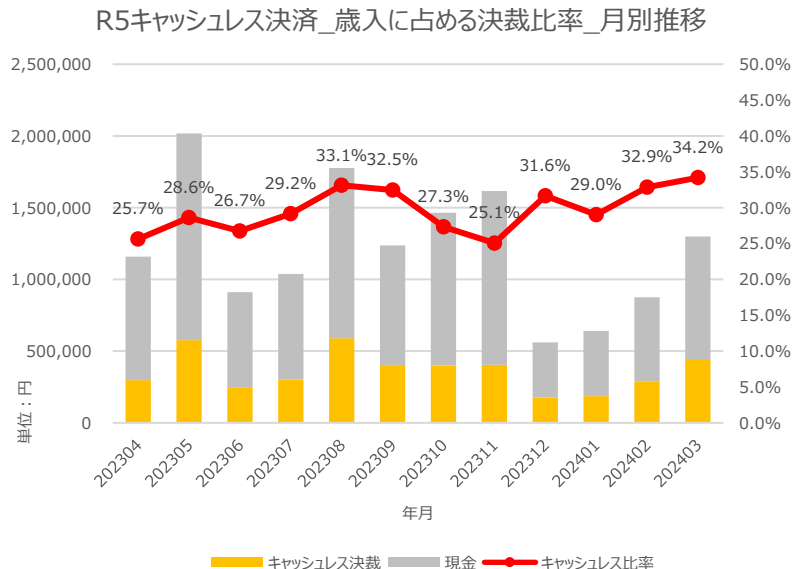


※1 分析にあたっては、マルチ決済端末からPOSレジアプリケーションを通じて抽出した2022/4/1～2024/3/1における実績データ（調定整理前のデータ）を活用している。

2-1 今治市におけるキャッシュレス決済実績（村上海賊ミュージアム）



- 歳入に占めるキャッシュレス決済比率は**平均29.5%（年間）**であり、昨年度の25%から4.5%の増。
- 歳入総額14,598,060円（現金10,286,260円、キャッシュレス決済4,311,800円）であり、**現金とキャッシュレス決済の比率は7：3**
- 繁閑に伴う大きな変動はないものの、秋の行楽シーズンである10～11月においてはキャッシュレス比率が低くなる傾向あり。
- 市民課窓口と比べキャッシュレス決済比率が高く、観光施設という性質上、市外からの流動人口においてはキャッシュレス決済が浸透している傾向がうかがえる。
- R4年度とR5年度を比較すると、VISAカードの決済額の伸び率が大きい。



2-2 今治市におけるキャッシュレス決済実績（村上海賊ミュージアム）



○コード決済：年間キャッシュレス決済金額の45.3%（1,953,420円）

○クレジットカード：決済金額の26.3%（1,153,120円）

○電子マネー：決済金額の28.4%（1,224,260円）

⇒コード決済が半数近くを占めているが、市民課窓口に比べクレジット・電子マネーの比率が高い。

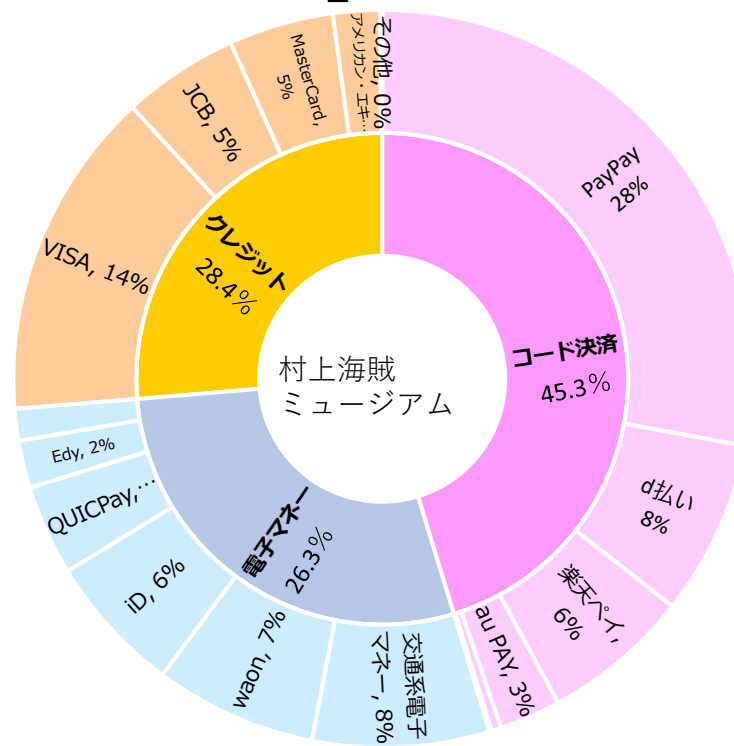
⇒コード決済金額のうち、PayPayのシェアが62%（昨年度比▲7%）

⇒電子マネー決済においては、waonより交通系電子マネーの方が多。

R5キャッシュレス決済_媒体別決済額

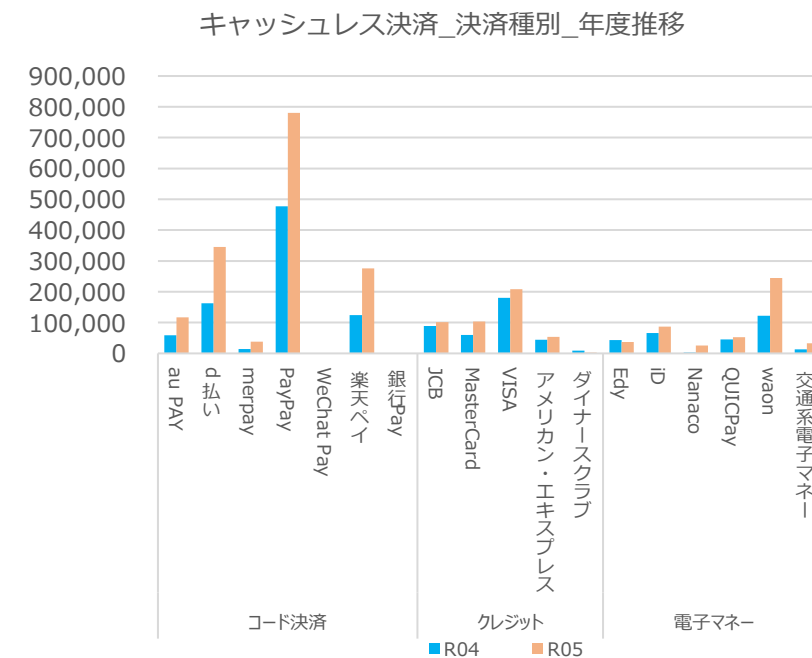
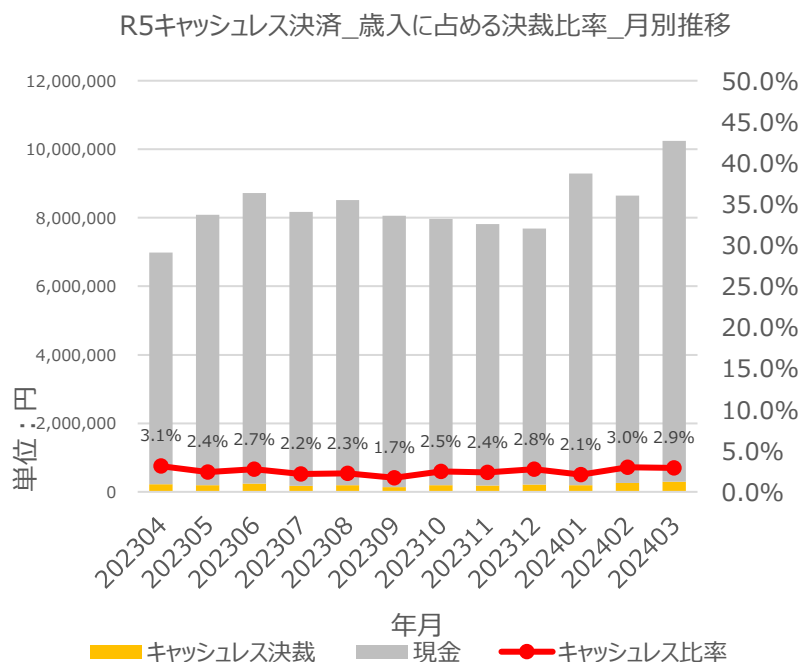
種別	決済媒体	R4決済金額	R5決済金額
コード決済	PayPay	1,041,460	1,204,070
	d払い	195,660	330,480
	楽天ペイ	175,460	280,020
	au PAY	75,330	116,600
	merpay	19,610	17,580
	AliPay		2,340
	WeChat Pay		1,710
	銀行Pay		620
クレジット	VISA	425,280	623,640
	JCB	176,540	219,620
	MasterCard	162,870	198,430
	アメリカン・エクス	65,360	88,750
	ダイナースクラブ	7,960	3,370
	その他		310
電子マネー	waon	235,170	306,360
	交通系電子マネー	285,090	334,400
	iD	227,860	263,150
	QUICPay	154,230	170,940
	Edy	97,560	89,580
	Nanaco	43,680	59,830
	総計	3,389,120	4,311,800

R5キャッシュレス決済_決済媒体利用率



3-1 今治市におけるキャッシュレス決済実績（市民課）

- 歳入に占めるキャッシュレス決済比率は**平均2.5%（年間）**。昨年の2.1%から0.4%の増。村上海賊ミュージアムに比べると、キャッシュレス決済比率も増加率も大幅に低い。
- 歳入総額100,174,983円（現金97,669,783円、キャッシュレス決済2,505,200円）であり、**現金とキャッシュレス決済の比率は49：1**
- 繁閑に伴う大きな変動はなく、人の移動（転入・転出）が多い3月においても、ほぼ平均値
- 市民利用が中心であり、市内での常住者においてはキャッシュレス決済の普及率自体が低迷しているか、もしくは市役所でキャッシュレス決済が可能であることが浸透していない可能性がある。



3-2 今治市におけるキャッシュレス決済実績（市民課）

○コード決済：年間キャッシュレス決済金額の62.2%（1,557,600円）昨年度比7%増

○クレジットカード：決済金額の18.7%（468,200円）

○電子マネー：決済金額の19.1%（479,400円）

⇒コード決済が過半数を占め、クレジットカード、電子マネーについては一定の利用にとどまっている。

⇒コード決済金額のうち、PayPayのシェアが50%（昨年度比▲7%）

⇒電子マネー決済のうち、waonのシェアが51%であり、交通系電子マネーの利用は少ない。

R5キャッシュレス決済_媒体別決済額

種別	決済媒体	R4決済金額	R5決済金額
コード決済	PayPay	477,450	780,200
	d払い	162,550	345,700
	楽天ペイ	124,450	275,750
	au PAY	58,400	116,500
	merpay	14,400	37,650
	AliPay		0
	WeChat Pay		1,200
	銀行Pay		600
クレジットカード	VISA	180,250	207,900
	JCB	88,750	100,950
	MasterCard	60,150	103,250
	アメリカン・エクス	43,900	53,700
	ダイナースクラブ	9,300	2,400
	その他		
電子マネー	waon	122,100	244,450
	交通系電子マネー	12,650	32,850
	iD	65,650	87,100
	QUICPay	45,400	52,300
	Edy	43,350	37,350
	Nanaco	2,550	25,350
	総計	1,511,300	2,505,200

R5キャッシュレス決済_決済媒体利用率

